

おいしさ、けんこう、
つぎつぎ、わくわく。))



2024年3月期 第2四半期
決算説明会資料
(2023年4月1日～2023年9月30日)

2023年11月10日

フジッコ株式会社 (2908)

<https://www.fujicco.co.jp/>

2023年度の取組み方針と上期ふり返り

「開発力」と 「営業力」の 強化

- ・ 新商品貢献度をKPIとし、新商品開発に注力（'23春3品目⇒'23秋8品目）
- ・ 営業本部内にDX推進課を新設し、商談情報の一元管理・提案力強化のためのデジタル（salesforce・StoreManager）による情報共有体制を整備。

原点回帰 （コンブと マメ）

- ・ 昆布は佃煮を中心に値上げを実施し、物量減が心配されたが、TVCM放映の投下など、拡販に注力し値上げ前の物量を維持した。
- ・ 豆は「Everyday Beans!」活動を行い、既存顧客の維持と新規顧客の取り込みに注力。

基本の 徹底

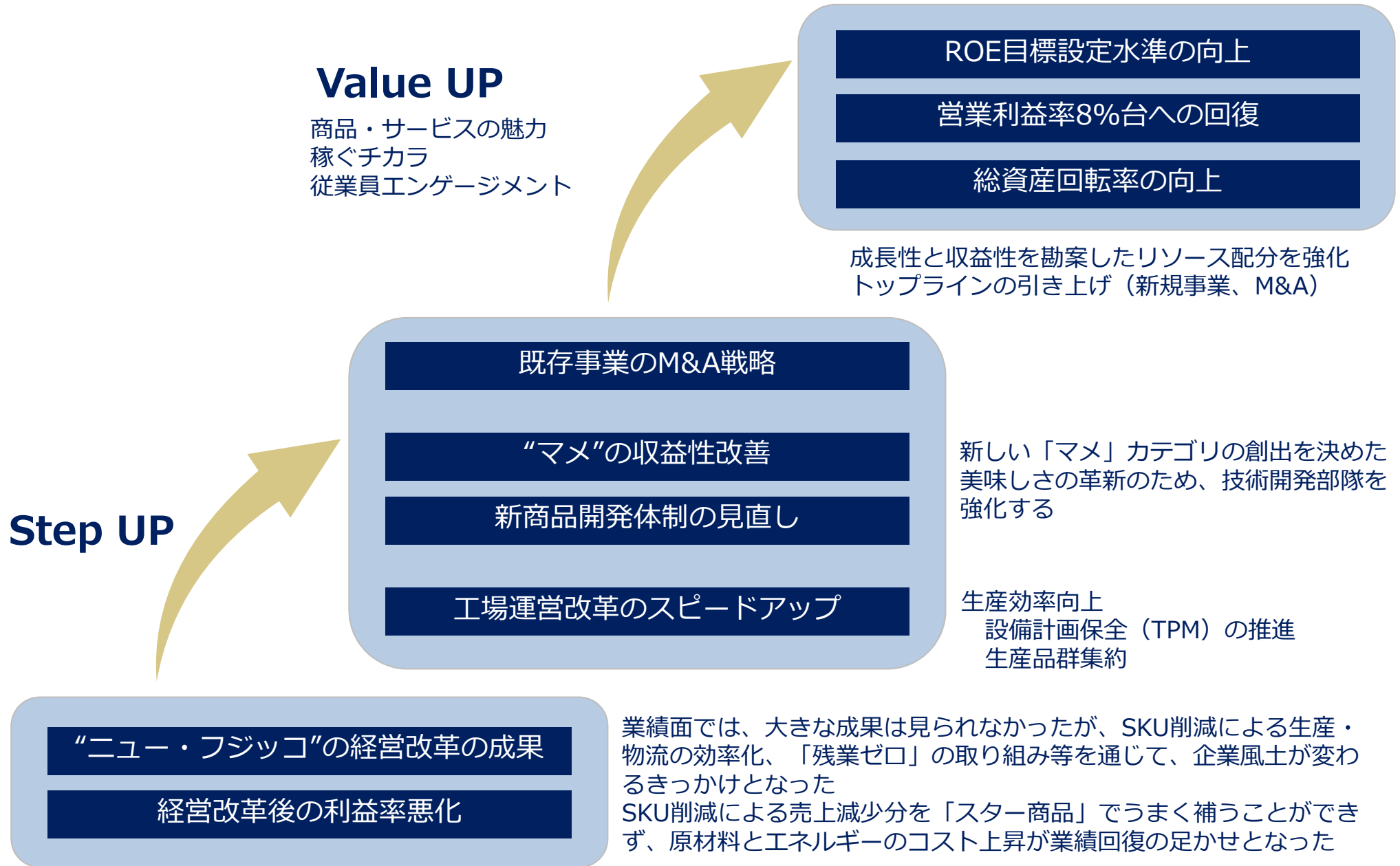
- ・ 5 現主義の徹底と工場における 5 Sの徹底。
- ・ 取締役会・経営執行会議を通じて、四半期毎に各本部・事業部門におけるふり返りを行い、PDCAを強化。

我慢の一年 （再成長の 準備）

- ・ 業績不振からの脱却のため、日常経費の削減に取り組み、上期は前期実績以内に収束した。
- ・ 今後の成長の柱として、新たな「マメ」カテゴリの創出を決定。

資本コストや株価を意識した経営の実現（2023年5月31日公表）

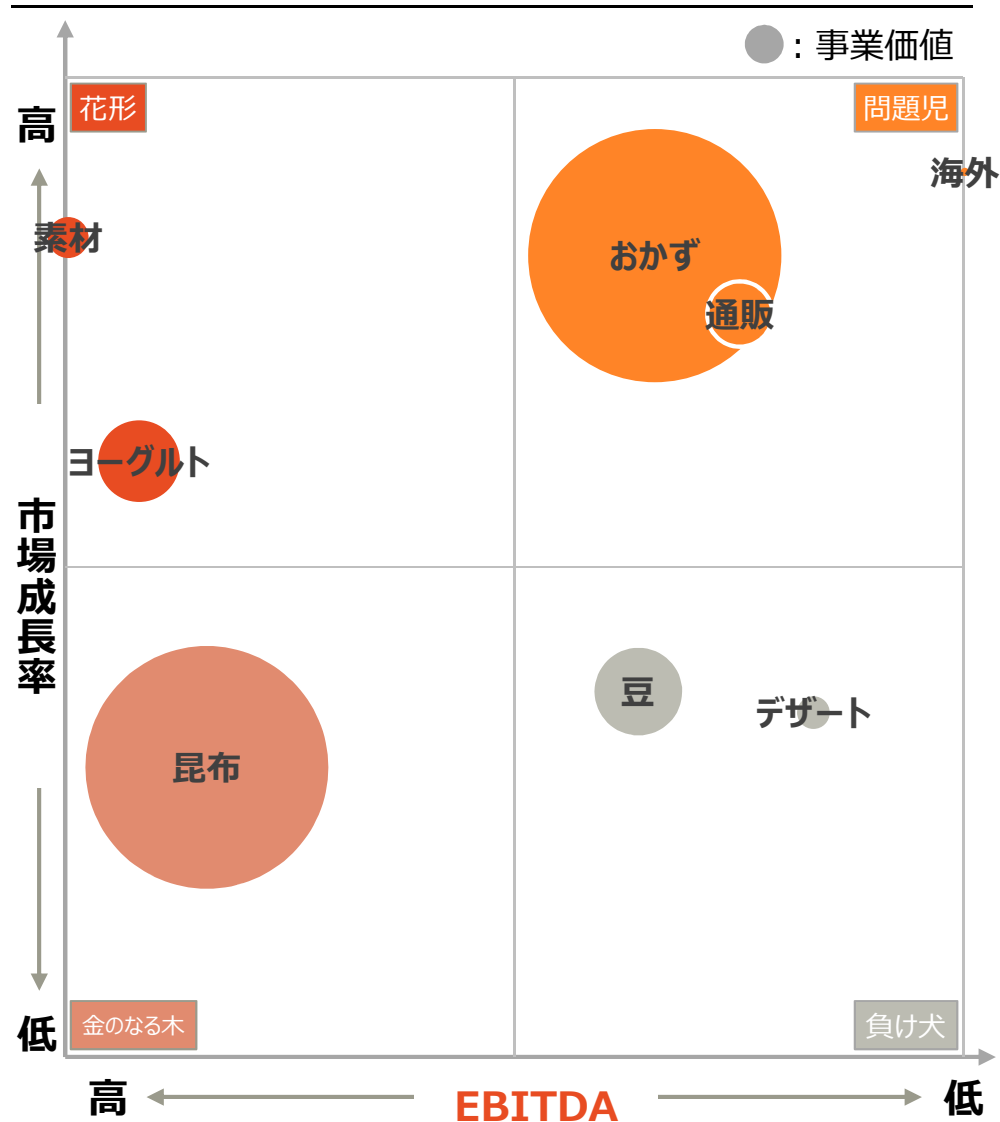




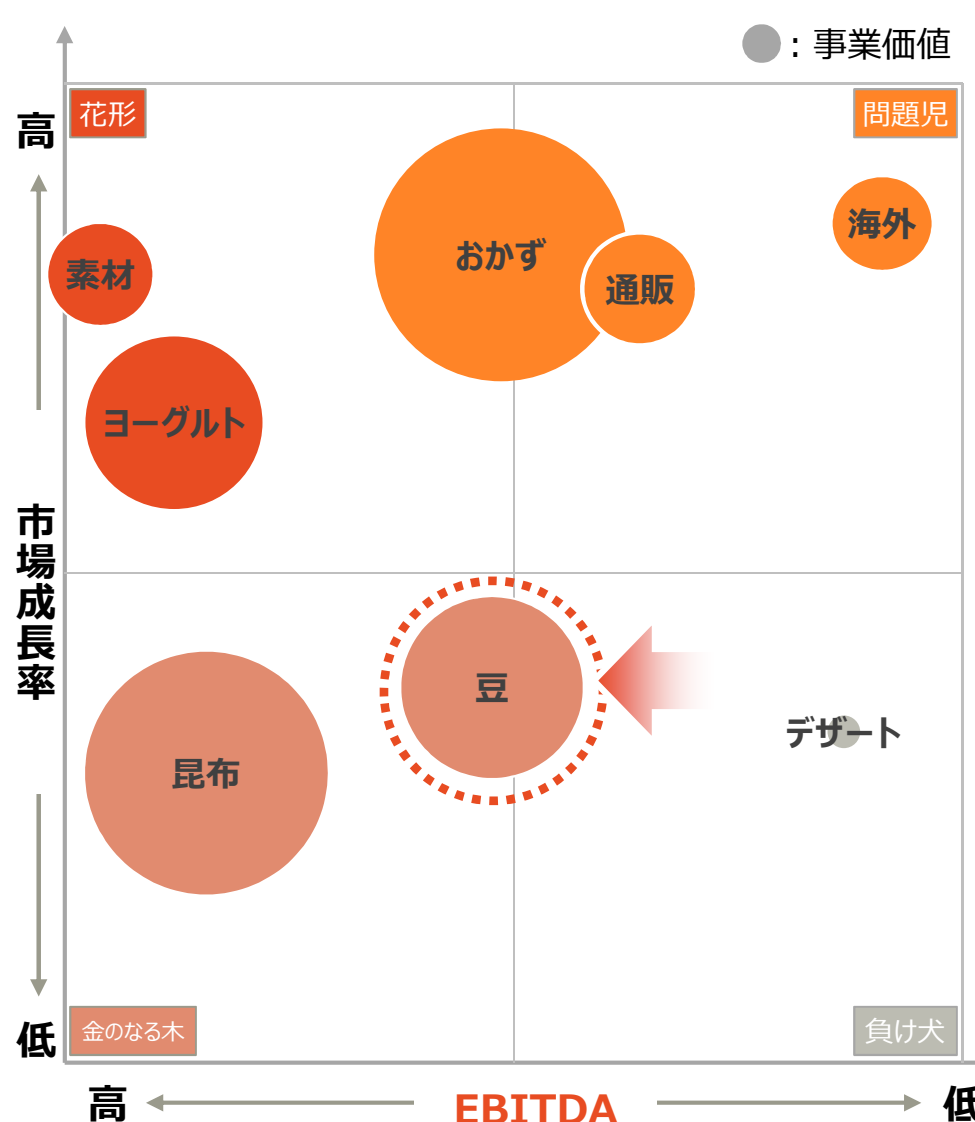
事業ポートフォリオの再構築（2023年5月31日公表）

豆の立直し、素材・通販・海外の拡大

■ 現在



■ 将来（5年後）



ふじっ子煮は、値上げ後も物量を維持。ブランド力を再認識



人気キャラクター「ポケモン」コラボで、若年層顧客の開拓に注力

体がよろこぶ

Everyday Beans!

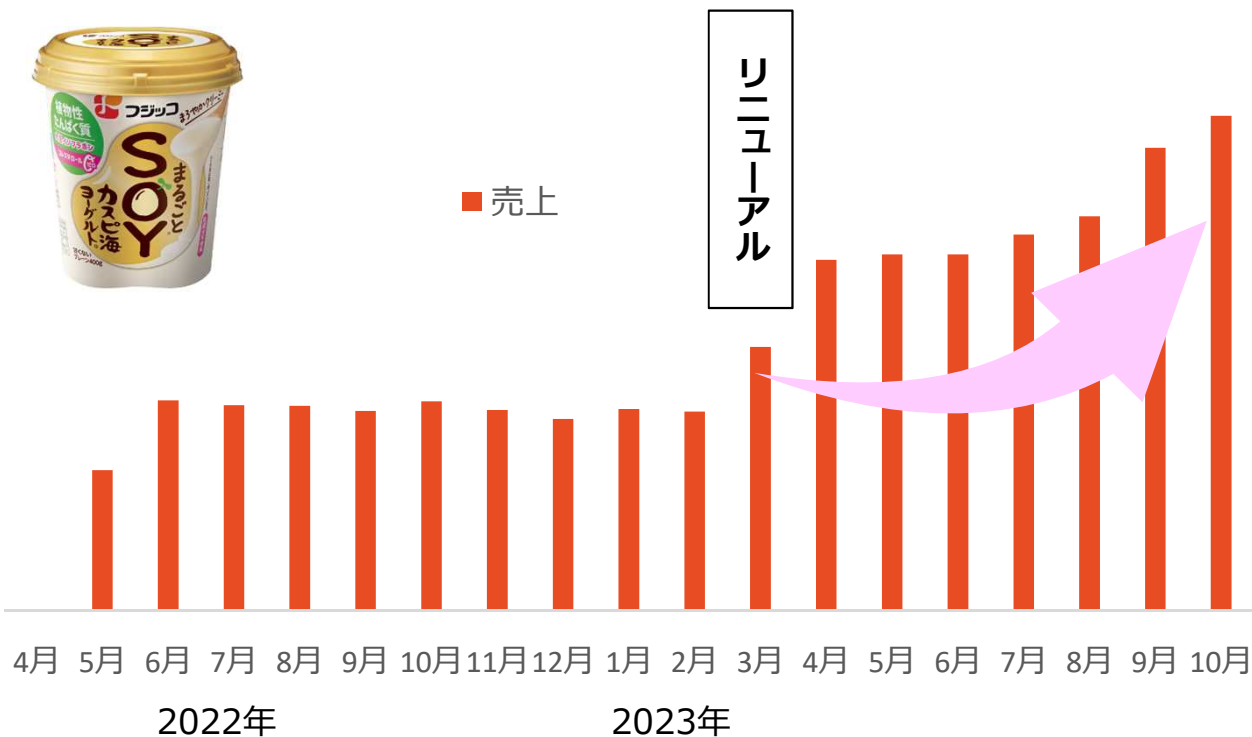
+ 豆を毎日プラスしよう +



大豆ヨーグルトの乳酸菌株変更でリニューアル発売 有名声優を起用した、インパクトのあるTVCMを実施

体がよろこぶ
Everyday Beans!
+ 豆を毎日プラスしよう +

■売上推移



■TVCMの実施

10月：GRP2000%、近畿圏・徳島・福岡・佐賀
11月：GRP1500%、東北・新潟・広島
GRP1000%、岡山・香川



黒大豆ポリフェノールの研究により、「クロノケア®」の機能性を活かした商品開発に成功。通信販売チャネルの拡大を目指す。

素材事業

黒大豆ポリフェノール「クロノケア®」の機能性取得

- ・ 一過性の疲労感を軽減
- ・ 「疲労感」と「日中の眠気」を軽減
- ・ 抗疲労および血管機能改善効果

通販事業



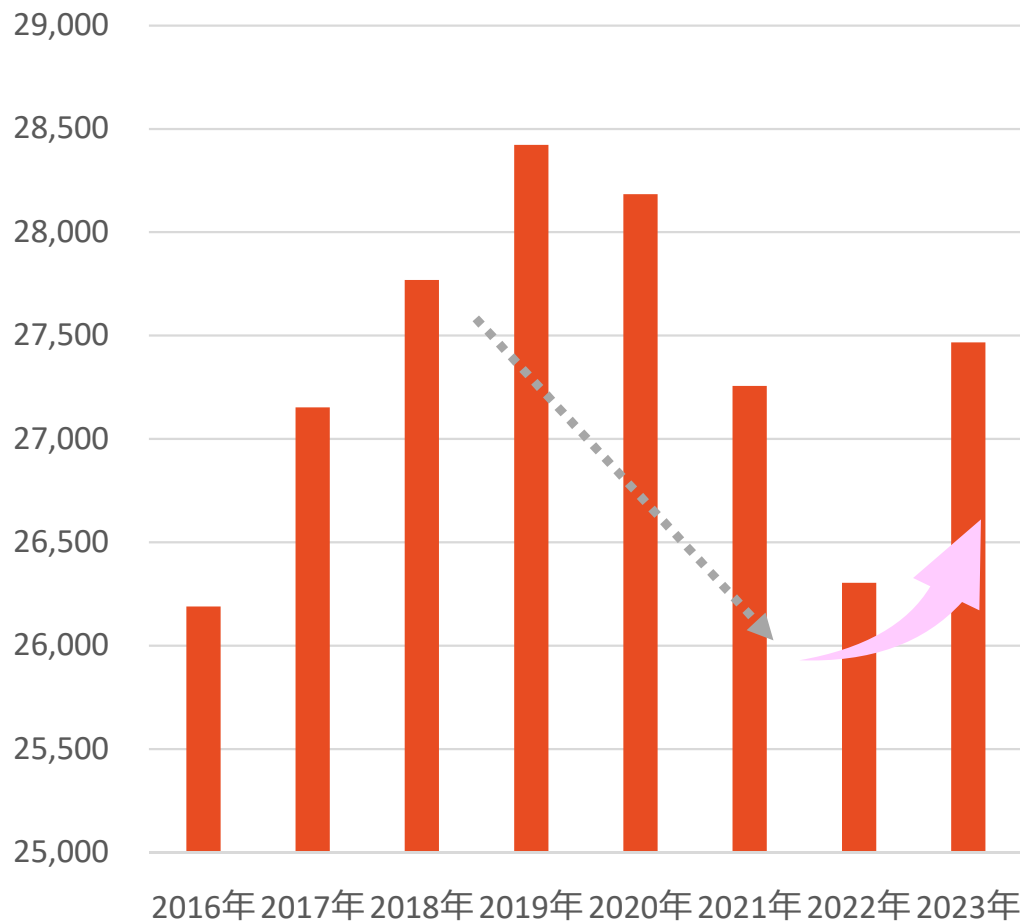
2つの機能をもつ

機能性表示食品「元気のおまもり®」新発売！

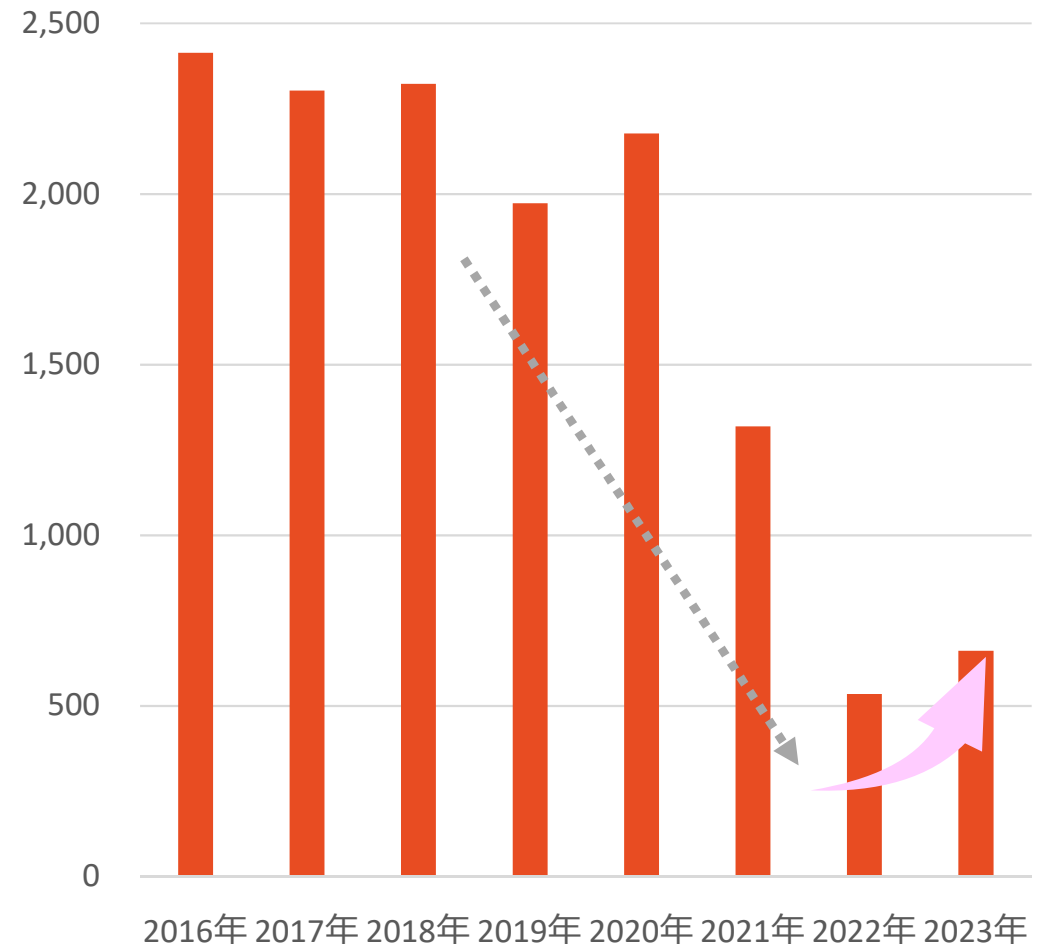
- ・ 「日常生活により生じる一過性の疲労感を軽減する」
- ・ 「加齢とともに低下する血管のしなやかさの維持に役立つ」

再成長への準備！！

売上高（百万円）



営業利益（百万円）



2023年度 上期決算概要と通期業績の見通し

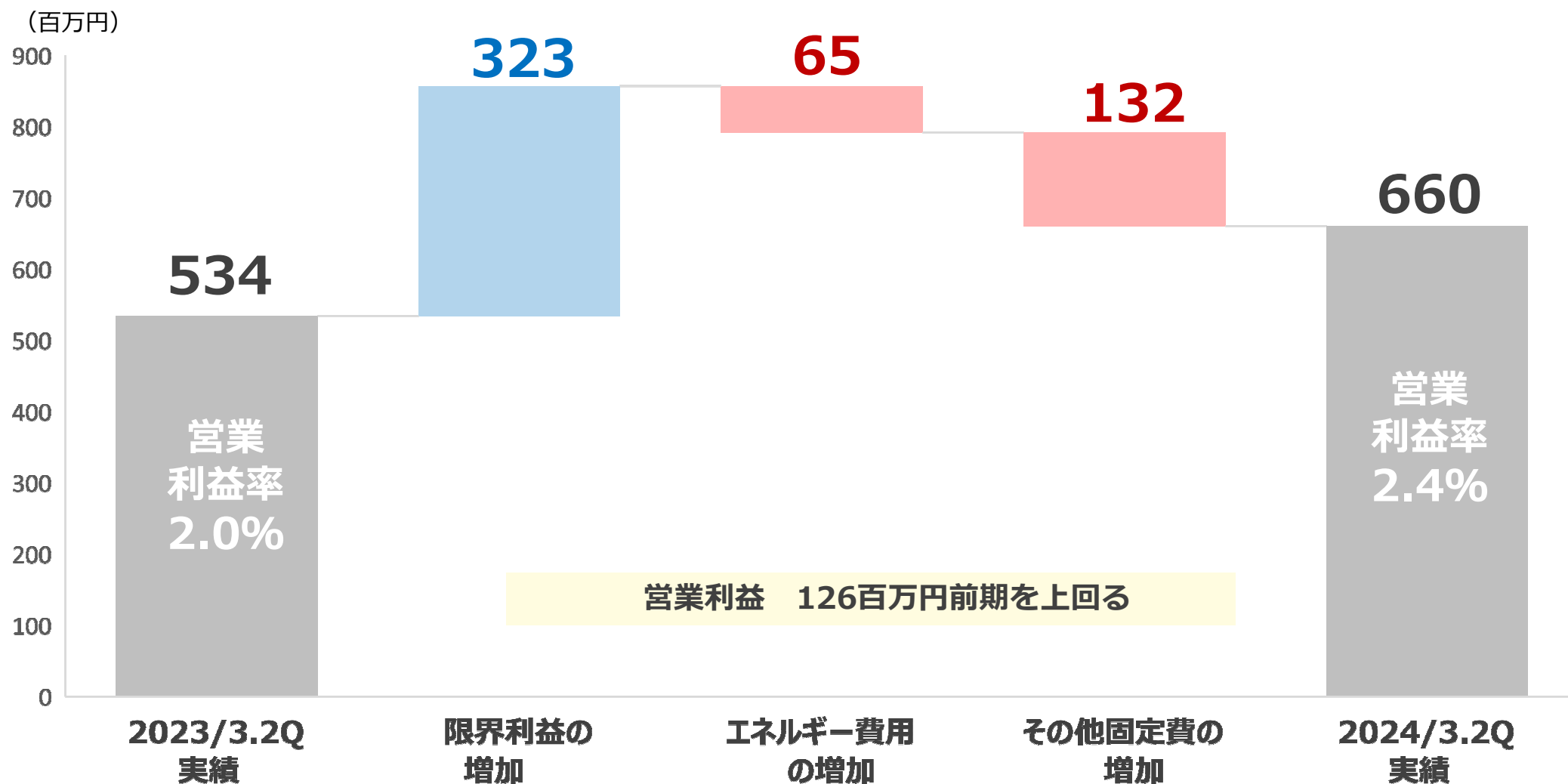
連結損益計算書（前年との比較）

	2023/3期第2Q		2024/3期第2Q		増減額	増減率
	百万円	%	百万円	%		
売上高	26,302	100.0	27,466	100.0	1,163	4.4%
売上原価	18,356	69.8	19,215	70.0	859	
売上総利益	7,946	30.2	8,250	30.0	304	
販管費	7,412	28.2	7,589	27.6	177	
営業利益	534	2.0	660	2.4	126	23.7%
営業外損益	171	0.7	177	0.6	6	
経常利益	705	2.7	838	3.1	132	18.8%
特別損益	91	0.3	11	0.0	△80	
税引前利益	797	3.0	849	3.1	52	
当期純利益	542	2.1	579	2.1	37	6.9%
1株当たり純利益	18円82銭		20円36銭		1円54銭	

※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益になります。

営業利益の増減要因分析（前年との比較）

エネルギー費用の上昇に加えて、TVCM放映の集中投下により固定費は増加したが、値上げ後に心配された販売数量が確保できたことで限界利益が増加。



連結製品分類別売上高（前年との比較）

（百万円）	前期 実績	構成比 %	当期 実績	構成比 %	前期差	前期比 %
惣 菜 製 品	9,158	34.8	9,672	35.2	513	105.6
昆 布 製 品	6,885	26.2	7,549	27.5	664	109.6
豆 製 品	4,356	16.5	4,365	15.9	8	100.2
ヨーグルト製品	3,332	12.7	3,313	12.1	△18	99.4
デザート製品	1,604	6.1	1,597	5.8	△7	99.5
そ の 他 製 品	964	3.7	966	3.5	2	100.2
合 計	26,302	100.0	27,466	100.0	1,163	<u>104.4</u>

【品群別コメント】

惣菜製品では、日配惣菜が取引先開拓を行い、3億円を上回る増収。「おばんざい小鉢」は好調に推移。
 昆布製品では、佃煮「ふじっ子煮」が好調に推移、値上げ後のTVCM放映、メニューレシピア案が奏功。
 豆製品では、PB煮豆の集約の影響が大きいものの、蒸し豆が好調に推移。
 ヨーグルト製品では、主力の「カスピ海ヨーグルト」は好調に推移、「SOYカスピ海ヨーグルト」は
 リニューアルとともに育成するも、通販サブリが苦戦。
 デザート製品では、フルーツセラピーは季節限定品を展開。

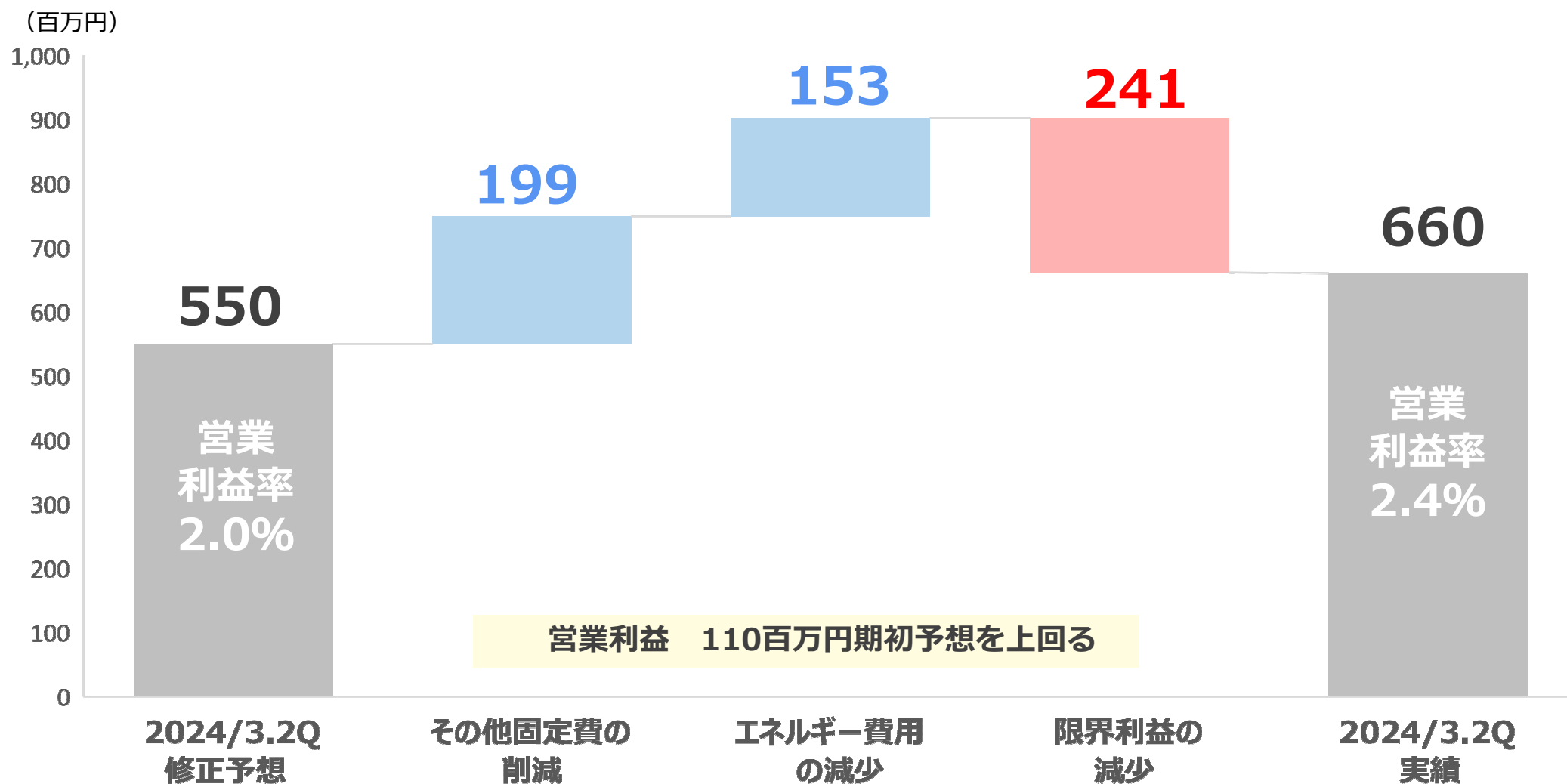
連結損益計算書（7/28修正予想との比較）

	7/28修正予想		当期実績		差	増減率
	百万円	%	百万円	%		
売上高	27,700	100.0	27,466	100.0	△233	△0.8%
売上原価	19,400	70.0	19,215	70.0	△184	
売上総利益	8,300	30.0	8,250	30.0	△49	
販管費	7,750	28.0	7,589	27.6	△160	
営業利益	550	2.0	660	2.4	110	20.2%
営業外損益	100	0.4	177	0.6	77	
経常利益	650	2.3	838	3.1	188	29.0%
特別損益	0	0.0	11	0.0	11	
税引前利益	650	2.3	849	3.1	199	
当期純利益	450	1.6	579	2.1	129	28.8%
1株当たり純利益	15円81銭		20円36銭		4円55銭	

※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益になります。

営業利益の増減要因分析（7/28修正予想との比較）

売上高が修正予想に届かず、限界利益は目減りしたものの、エネルギー費の上昇幅が想定より下回ったこと、TVCM放映は期初の予定通り実施しながらも固定費の削減が進んだ。



連結製品分類別売上高（7/28修正予想との比較）

（百万円）	修正 予想	構成比 %	当期 実績	構成比 %	予想差	予想比 %
惣 菜 製 品	9,661	34.9	9,672	35.2	11	100.1
昆 布 製 品	7,301	26.4	7,549	27.5	248	103.4
豆 製 品	4,442	16.0	4,365	15.9	△77	98.3
ヨーグルト製品	3,426	12.4	3,313	12.1	△113	96.7
デザート製品	1,848	6.7	1,597	5.8	△251	86.4
そ の 他 製 品	1,019	3.7	966	3.5	△53	94.8
合 計	27,700	100.0	27,466	100.0	△235	<u>99.2</u>

【品群別コメント】

惣菜製品では、日配惣菜と「おばんざい小鉢」が好調に推移。

昆布製品では、とろろ昆布・だし昆布が苦戦するも、佃煮「ふじっ子煮」が好調に推移。

豆製品では、蒸し豆は前年実績を大きくクリアしたものの、拡販目標には届かず。

ヨーグルト製品では、「SOYカスピ海ヨーグルト」は拡販目標に届かず。通販サプリの落込みが誤算。

四半期会計期間の売上・営業利益の増減推移（前期比）

(単位：百万円)		売上高	営業利益	営業利益率
第1 Q (4 - 6月)	前第1 Q	12,896	296	2.3%
	実績	13,634	170	1.2%
	増減	738	△126	—
	前同四半期比	105.7%	57.4%	—
第2 Q (7 - 9月)	前第2 Q	13,406	237	1.8%
	実績	13,831	490	3.5%
	増減	425	253	—
	前同四半期比	103.2%	206.6%	—
累計 (4 - 9月)	前期上期	26,302	534	2.0%
	実績	27,466	660	2.4%
	増減	1,163	126	—
	前同期比	104.4%	123.7%	—

連結貸借対照表（前期末との比較）

2023/3末

2023/9末

単位：百万円

現預金 13,275	流動負債 8,407	現預金 12,472	流動負債 9,426
売掛金 9,003	固定負債 1,940	売掛金 10,761	固定負債 1,941
棚卸資産他 11,031		棚卸資産他 11,460	
固定資産 45,552	純資産 68,514	固定資産 45,513	純資産 68,839
総資産 78,862		総資産 80,207	

【増減】

■ 現預金は802百万円の減少となり、
主な増減は以下のとおり

税引前利益	849百万円
減価償却費	1,701百万円
売掛金増加	△1,757百万円
投資活動	△1,280百万円
配当金	△654百万円

■ 自己資本比率

(2023/3末)	(2023/9末)
86.9%	⇒ 85.8%

2023年度 通期業績の見通し

Everyday Beans！活動の推進

①「丹波黒黒豆」の拡販で年末商戦を成功させる

・TVCMの実施

期間：2023年12月25日～12月31日

エリア：首都圏・石川・富山・福井・中京・近畿圏・徳島
広島・岡山・香川・福岡・佐賀



②ディスプレイコンテスト実施（第4四半期）

・豆を使用している商品全般

おまめさん、蒸し豆、豆水煮、おかず畑サラダ、
おばんざい小鉢（一部）、朝のたべるスープ、
まるごとSOYカスピ海ヨーグルト、煎り黒豆



連結業績予想（前年との比較）

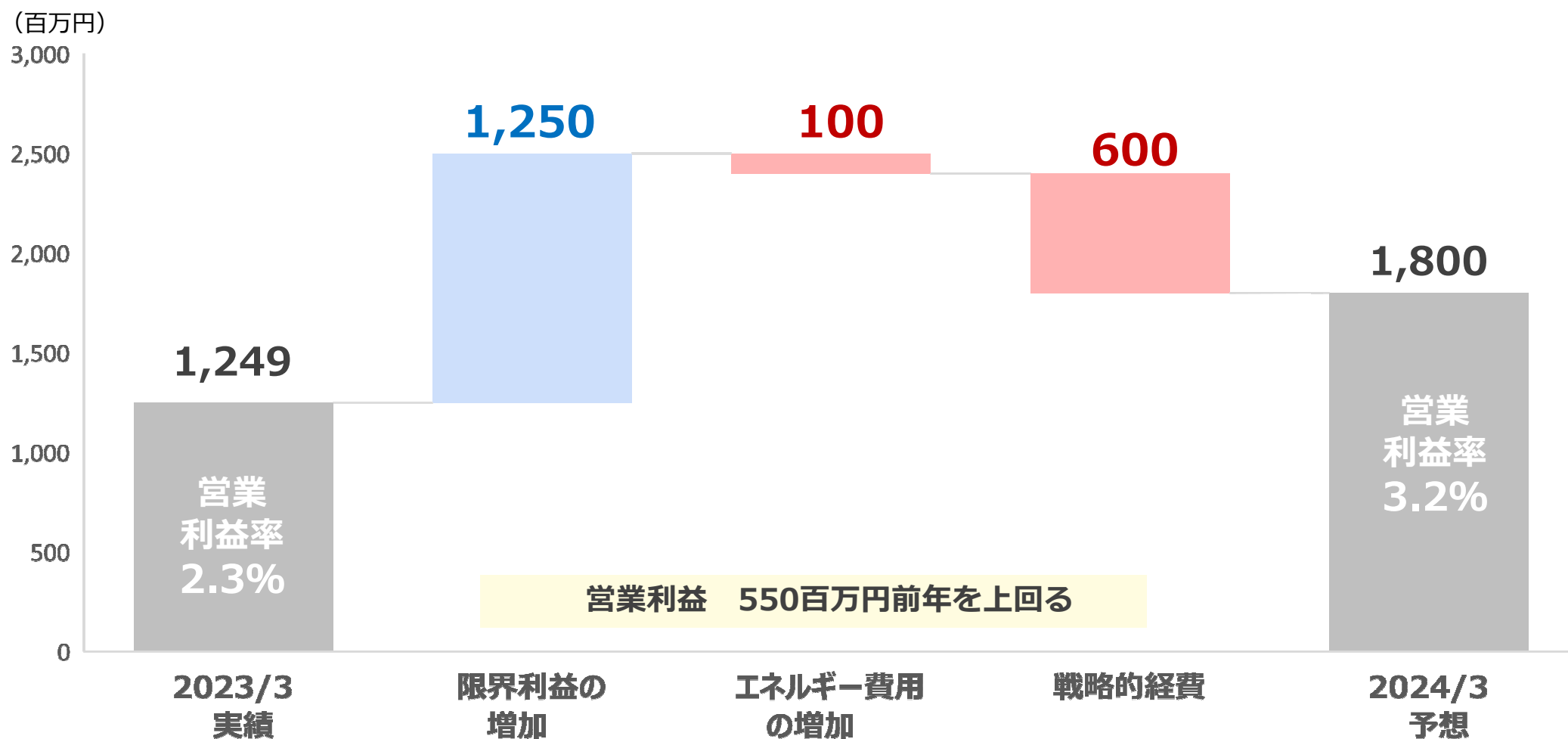
	2023/3期		2024/3期予想		増減額
	百万円	%	百万円	%	
売上高	53,915	100.0	56,500	100.0	2,584
売上原価	38,185	70.8	39,600	70.1	1,414
売上総利益	15,730	29.2	16,900	29.9	1,169
販売費及び一般管理費	14,480	26.9	15,100	26.7	619
営業利益	1,249	2.3	1,800	3.2	550
営業外損益	308	0.6	250	0.4	△58
経常利益	1,558	2.9	2,050	3.6	491
特別損益	529	1.0	0	0.0	△529
税引前利益	2,088	3.9	2,050	3.6	△38
当期純利益*	1,406	2.6	1,430	2.5	23
1株当り当期純利益	49円09銭		50円24銭		1円15銭

1株当り配当金	46円（中間23円）	46円（中間23円）	±0円
---------	------------	------------	-----

* 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益。

営業利益の増減要因分析（前年との比較）

値上げと物量増に取り組み、限界利益は12.5億円の増加を見込む。
エネルギー費用が落ち着いた分、将来の企業価値向上（再成長の準備）に向
けた戦略的経費を確実に執行し、増収増益を実現する。



連結製品分類別売上高（前年との比較）

（単位：百万円）	2023/3 実績	構成比 %	2024/3 予想	構成比 %	前期差	前期比 %
惣 菜 製 品	18,625	34.5	19,656	34.8	1,031	105.5
昆 布 製 品	14,422	26.8	15,301	27.1	879	106.1
豆 製 品	9,969	18.5	10,111	17.9	142	101.4
ヨーグルト製品	6,430	11.9	6,766	12.0	336	105.2
デザート製品	2,578	4.8	2,604	4.6	26	101.0
そ の 他 製 品	1,890	3.5	2,060	3.6	170	109.0
合 計	53,915	100.0	56,500	100.0	2,584	<u>104.8</u>

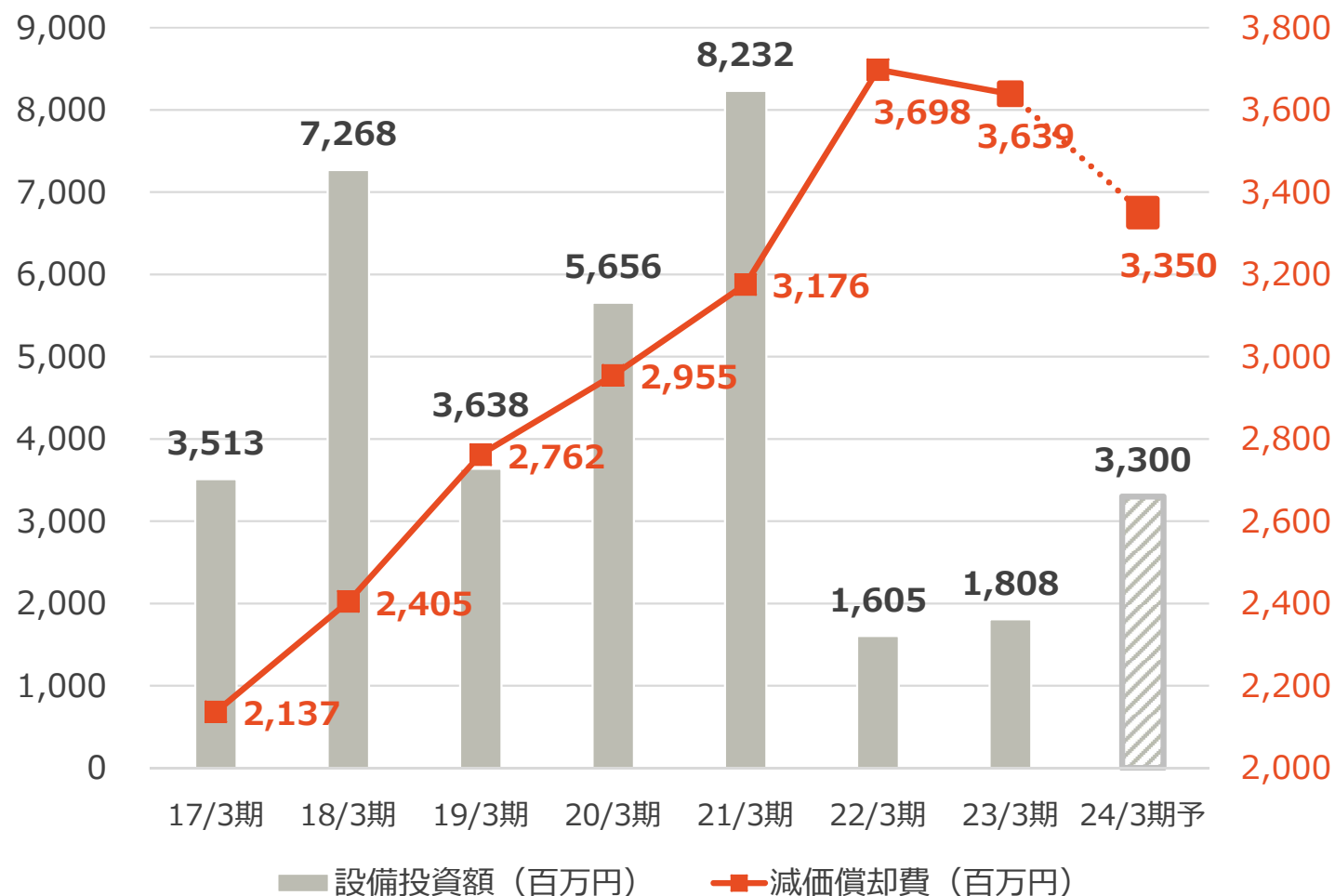
予想の根拠

- 惣菜製品 : 「おばんざい小鉢」の続伸、日配惣菜の再拡大
- 昆布製品 : 上期好調の佃煮「ふじっ子煮」のトレンド維持
- 豆製品 : おまめさん「ポケモン」パッケージ、おまめさんTVCM放映による物量引き上げ
- ヨーグルト製品 : 「SOYカスピ海ヨーグルト」の配荷率アップによる拡販
- デザート製品 : 「フルーツセラピー」の9月配荷率アップによる値上げ後の物量維持

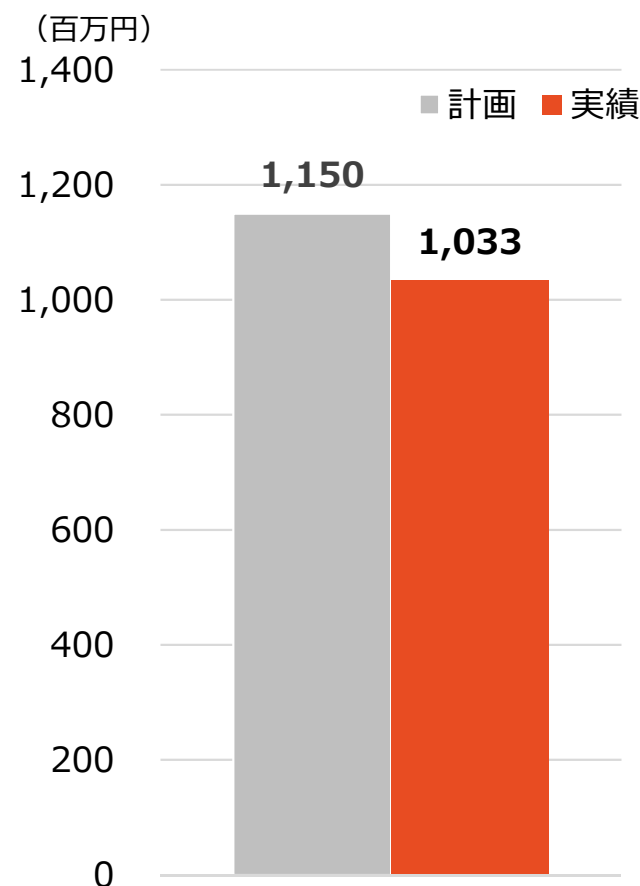
連結設備投資額と減価償却費の推移

設備投資は、主に更新投資を実施し、上期は概ね計画通りに進捗。
通期は33億円を見込む（期初設定は50億円）
減価償却費は、前期を下回る見込み。

■ 設備投資額と償却費推移



■ 設備投資状況（上期）



この資料には、当社の現在の業績見通しなどが含まれております。それら将来の予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの予想などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

～ お問合せ先 ～

経営企画本部長 尾西 輝昭

経営企画部課長 文野 龍

T E L 078-303-5921